

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 540101	低公害車普及促進補助事業				主管課名	環境課				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	光岡 秀次				
		施策	環境と人にやさしいまち									
		基本事業	環境の保全									
	(1)事業の概要											
	低公害車普及促進事業補助金 【補助対象】低公害車を自ら使用する目的で購入し、新車登録時点で6ヶ月以上市内に在住している個人 【対象車両】電気自動車、ハイブリッド車、天然ガス自動車、メタノール自動車 【補助金額】車両本体価格の5%(上限80千円)						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名称	単位				
							補助金額	千円				
							その指標					
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市内で登録される普通乗用車の所有者						名称	単位					
						市内普通乗用車登録台数	台					
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
低公害車へ移行してもらう						名称	単位					
						補助台数	台					
						補助累計台数	台					
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
生活環境の状況を把握し改善する						名称	単位					
						温室効果ガス累計削減量	t-co2					
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		千円	23,997	23,911	32,000	24,000	24,000	24,000				
(6)の対象指標		台	11,672	12,090	12,090	12,090	12,090	12,090				
(7)の成果指標		台	300	300	400	300	300	300				
		台	713	1,013	1,413	1,713	2,013	2,313				
(8)の結果の成果指標		t-co2	3,521	3,546	4,946	5,996	7,046	8,096				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	01	目	05
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	23,997	23,991	32,000	24,000	24,000	24,000				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	23,997	23,991	32,000	24,000	24,000	24,000				
	一般財源	千円	0	0	0	0	0	0				
人件費B		千円	738	903	903	903	903	903				
正職員従事時間×人数		時間×人	100×2	73×3	73×3	73×3	73×3	73×3				
正職員以外の人件費		千円	0	80	80	80	80	80				
その他費用C		千円	58	163	163	163	163	163				
トータルコストA+B+C		千円	24,793	25,057	33,066	25,066	25,066	25,066				
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/台	2	2	3	2	2	2				
		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540101低公害車普及促進補助事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成18年度			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			特に意見はない		
国の地球温室化効果ガス削減目標などが示されたことにより						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化した内容			
変化している			低公害車の技術が発達してきた			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					根拠法令	みよし市低公害車普及促進事業補助金交付要綱
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	→	この事務を行う根拠又は理由	温室効果ガスの排出抑制を行うことで地球温暖化防止に寄与する	
				(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	→
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→			
				(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	→
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	→			
				(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	→
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	→			
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？				ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	→	内容
	有効性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない			→
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)				ある ない	→	
	公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない			→

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	温室効果ガスの排出抑制のために必要であり、今後も継続していく。					